

栗東市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【しごと版】

商工振興ビジョンロードマップに基づく事業実施計画

(たたき台)

平成 27 年 10 月

栗東市環境経済部商工観光課

I 基本的な視点

平成27年度、栗東市人口ビジョン（素案）を策定するなかで本市の人口推移が明らかとなりました。本市の特徴としては、今後も引き続き人口増加傾向にあるものの、その内実としては、高い出生率に支えられた「自然増」による人口増加があるものの、若年層の流入にかげりが見えはじめ、35歳以降の流出傾向も加わり「社会減」が始まっています。

《参考》目指すべき人口目標

年 度	人 口	備 考
平成22（2010）年	63,655 人	基準年・国勢調査
平成27（2015）年	67,289 人	平成27年4月1日現在
平成57（2045）年	約73,500 人	【目標】 人口ピーク
平成72（2060）年	約72,000 人	【目標】

こうした人口推移の特徴に対し、本市で定めた目指すべき人口を堅持するための総合戦略においては、次の基本的な視点で取り組みを進めます。

視点① 20歳代の流入の継続的な拡大に向けた「しごと」創出

まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「国の総合戦略」という。）が示す東京一極集中の是正という基本的視点、並びに本市人口ビジョンによる課題に対応していくため、20歳代を始めとする若者世代が安心して「いつまでも住み続けたい」となるための「しごと」を創出する。

視点② 30・40歳代の市外への流出抑制に向けた「子育て」支援

視点③

Ⅱ 基本的な考え方

本総合戦略【しごと版】は、栗東市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「市総合戦略」という。）における商工振興分野における総合戦略として整理するものであり、商工振興ビジョンロードマップの事業実施計画となるものです。このため、本総合戦略【しごと版】は、現在策定中にある、市総合戦略に反映するために作成するものです。

また、本総合戦略【しごと版】では、商工振興ビジョンロードマップ（３章）の前半期ロードマップの具現化に向け、具体的な施策の位置づけを行うものであり、市総合戦略における商工振興分野のアクションプランとして策定します。

Ⅲ 今後の施策の方向

基本目標 1 商工振興により「活力あるまち」を創造する

重要業績評価指標（K P I）		
■ 指標名	■ 現状値	■ 目標値
創業件数（新設事業所）	1 5 7 件／年	件／年
市内事業者の総売上額		
市内事業者の従業者総数		

注：現状値データは、経済センサス（平成 2 4 年）から引用。

1. 中小企業の経営基盤強化
2. 消費者ニーズ創出
3. ブランド創出
4. 栗東駅前・手原駅前の賑わい創出
5. 観光事業の推進

1. 中小企業の経営基盤強化

■ 具体的施策	新規	継続	実施年度
(1) 中小企業の経営基盤強化			
■ 緊急経済対策の実施			
・ 滋賀県緊急経済対策資金の信用保証料助成制度の拡大延長		○	H25～H31
・ 設備の新設改修や物品購入等に伴う既存市補助制度中、市内中小企業等を活用することで域内経済循環に繋がるものの補助率を改正	○		H27 検討 H28～H31
■ 経営資金の確保			
・ 「(仮称) 元気な中小企業支援を応援するまちづくりガイドブック」の作成配布	○		H28～
・ 創業支援融資制度の創設	○		H28～H29
・ 小規模事業者持続化補助金の市単独助成制度の創設	○		H28～H31
・ 中小企業診断士による経営改善相談窓口の創設	○		H28～
・ 市の常設相談窓口のための職員配置	○		H28～
・ 元気な中小企業や施策を紹介するメールマガジン配信制度創設	○		H29～
■ 起業活動の支援			
・ (仮称) 栗東市創業支援事業計画推進会議の立ち上げ	○		H28
・ 「(仮称) 元気な中小企業支援を応援するまちづくりガイドブック」の作成配布【再掲】	***		***
・ 元気な中小企業や施策を紹介するメールマガジン配信制度の創設【再掲】	***		***
・ 市の常設相談窓口のための職員配置【再掲】	***		***
・ 中小企業診断士による経営改善相談窓口の創設【再掲】	***		***
・ 空きテナント活用によるチャレンジショップ事業	○		H28～
(2) 事業機会拡大及び持続的発展へ向けた中小企業へのサポート強化			
■ 情報提供の促進			
・ 「(仮称) 元気な中小企業支援を応援するまちづくりガイドブック」の作成配布【再掲】	***		***
・ 元気な中小企業や施策を紹介するメールマガジン配信制度の創設【再掲】	***		***
・ 小規模企業者支援のための市管理職員による「(仮称) 出向くコンシェルジュ制度」の創設 (※中小企業の振興とまちづくりを平行して進めるビジョンの趣旨を反映したもの)	○		H29～
■ 相談体制の充実			
・ 市の常設相談窓口のための職員配置【再掲】	***		***
・ 中小企業診断士による経営改善相談窓口の創設【再掲】	***		***

2. 消費者ニーズ創出

■ 具体的施策	新規	継続	実施年度
(1) コンビニ・スーパー等の小売業者へのニーズ調査			
■ 市内小売業者への働きかけ			
・ コンビニエンスストアと協働した商品開発	○		
・ 消費者ニーズ調査の実施	○		
・ 地場産品コーナーの設置運動	○		
(2) 市民の消費ニーズについての調査・検討			
■ 市民への調査及び懇談会の実施			
・ 消費者ニーズ調査の実施【再掲】	***		***
・ 市民・消費者ワークショップ（懇談会）の開催	○		
・ 多様な主体の意見交換・情報共有を図るためのプラットフォームの構築	○		
・ 大学生等が参画できる仕組みづくり	○		
(3) ターゲットを明確にした商業活性化策			
■ 商業活性化策の実施			
・ りっとうバル・まちゼミ・セール事業の実施（拡大）		○	
■ より利用しやすい商店街づくり			
・ くりちゃんバスの利用状況の調査	○		
・ 無料送迎バスの社会実験	○		
■ 大口需要者への域内調達拡大の要請			
・ 域内調達拡大運動（トップセールス等による工場、物流施設、学校、病院、福祉施設等へ調達比率の引上げを要請）（拡大）		○	
・ 市内事業者の見本市の開催	○		
・ 市の補助事業見直しによる地元事業者活用特典の付与（拡大）		○	
■ 市の全調達に占める地元地域からの調達比率の引上げ			
・ 市の全調達に占める調達比率の引上げ		○	
(4) 買い物環境の改善			
■ 子ども連れや高齢者などが階層や消費実態に応じた製品・サービスの提供に向けて			
・ 消費者ニーズ調査の実施【再掲】	***		***
(5) 事業所調査とデータベースの作成			
■ 事業者調査の実施			
・ 市内事業所の実態調査の実施	○		H28

※「トップセールス」については、「トップセールスの展開、企業誘致の推進」として第七次行政改革大綱の改革項目。

3. ブランド創出

■ 具体的施策	新規	継続	実施年度
(1) 市内の優れた中小企業を認証する制度の設立			
■ 中小企業に対する認証制度の設立			
・ 栗東ブランドによる認証制度の設計と認証ロゴマークの作成	○		H28～
■ 認証制度の展開			
・ 栗東ブランド認証によるデザイン性の高いPRの実施 (栗東ブランドHP、栗東ブランド書籍の作成など)	○		H28～
(2) 栗東の知名度とブランド力をいかし、発展させる取り組み			
a 農商工連携による商品開発と販売促進			
■ 農商工連携による商品開発と販売促進			
・ 産学官連携によるブランド開発販売の実施(拡大)		○	
・ 栗東ブランド認証による域外消費に向けた展開	○		
・ 六次産業化推進に向けたコーディネイター制度の創設	○		
・ 大学連携による商品開発プロジェクトの実施	○		
b 販路拡大支援			
■ 地域ブランドなどの外部へのPR			
・ 大都市でのイベントへの積極的参加(拡大)		○	
・ 栗東ブランド認証によるデザイン性の高いPRの実施 (栗東ブランドHP、栗東ブランド書籍の作成など)【再掲】	***		***
■ 地産地消の実現			
・ 学校給食における地産地消の推進(拡大)		○	

※「栗東ブランド」については、「都市のブランド戦略の推進」として、第七次行政改革大綱の改革項目。

※農商工連携による商品開発と販売促進については、「新産業創造イノベーションの推進」として、第七次行政改革大綱の改革項目。

4. 栗東駅前・手原駅前の賑わい創出

■ 具体的施策	新規	継続	実施年度
(1) 栗東駅前・手原駅前での活性化・にぎわい拠点づくり			
■ 栗東駅前の活性化			
・ 栗東駅周辺まちづくり基本方針に基づく施策の実施	○		
・ 栗東駅周辺まちづくりにかかる地域住民・事業者による協議会の設立	○		
・ 栗東駅前広場の有効活用に向けたリノベーション	○		
・ 栗東駅前広場での夜市や屋台村などのイベント開催	○		
・ 空きテナント活用によるチャレンジショップ事業【再掲】	***		
・ 市民が気軽に利用できる多目的スペースの設置	○		
・ 無料送迎バスの社会実験【再掲】	***		
・ 栗東駅前夏祭りの継続		○	
■ 手原駅前の活性化			
・ 中心市街地活性化に向けた取組みの検証と見直し	○		
・ 立地適正化計画の活用による中心市街地活性化事業の実施	○		
・ 商工会館のバリアフリー化	○		
・ 栗東観光案内所の運営体制の拡充		○	
・ 安養寺景観まちづくり協議会との連携拡充		○	
・ レンタサイクル事業の拡充		○	
(2) 来街者を増やすための新しい取組み			
■ 滞留性や回遊性の向上			
・ 栗東駅周辺まちづくり基本方針に基づく施策の実施【再掲】	***		
・ 安養寺景観まちづくり協議会との連携拡充【再掲】	***		
・ 空きテナントの現況調査	○		
・ 空きテナント活用によるチャレンジショップ事業【再掲】	***		
・ (仮称) 街かど美術館事業の実施	○		
■ 地域コミュニティ・ビジネスの創造と発展			
・ 市の常設相談窓口のための職員配置【再掲】	***		
・ 中小企業診断士による経営改善相談窓口の創設【再掲】	***		
・ 空きテナント活用によるチャレンジショップ事業【再掲】	***		

※栗東駅周辺まちづくり基本方針のアイデア集（3年以内）をもとにおもに商工関連施策を掲載

5. 観光事業の推進

■ 具体的施策	新規	継続	実施年度
(1)来訪者の増加及び交流機会の確保			
■ 地域資源の活用			
・ 地域資源活用ビジョンの策定と効果的な運用	○		
・ あるもの探しの実施	○		
・ 栗東ブランド認証によるデザイン性の高いPRの実施 （栗東ブランドHP、栗東ブランド書籍の作成など）【再掲】	***		
・ シティセールスに向けた戦略策定と運用	○		
・ 大学連携による商品開発プロジェクトの実施 【再掲】	***		
■ 観光事業の推進			
・ 湖南4市の広域観光の効率化に向けた連携拡充	○		
・ 観光振興計画の策定	○		
・ 地域資源活用ビジョンの策定と効果的な運用 【再掲】	***		
・ 大都市でのイベントへの積極的参加（拡大）【再掲】	***		
・ 観光客向けのマップやパンフレットの拡充		○	
(2) 近郊型レジャーに関するニーズ調査			
■ 近郊型レジャーのニーズ調査			
・ グリーンツーリズムの実施に向けた実態調査	○		
(3) 近郊型レジャーの展開			
■ 近郊型レジャーの展開			
・ 着地型観光商品の開発に向けた旅行会社とのタイアップ	○		

※「地域資源活用ビジョンの策定」は、「地域資源活用ビジョンの策定・実践」として、第七次行政改革大綱の改革項目。